

今号の読みどころ

議員団レポート…議員団レポート、幹事長の主張 大島章宏の当選は組織を挙げた活動の成果 P2~4
P5~6 議員団一同新年挨拶 皆さんの声を政治の場に反映してまいります
大島衆議院議員・国政レポート…「未来への責任」を果たすため全力を尽くす!

大島衆議院議員・国政レポート

第47回衆議院議員選挙
皆さんのご支援をもって9選を果たしました



日立グループ議員団会長
衆議院議員 大島 章宏

賀正



「未来への責任」を果たすため 全力を尽くす!

日立グループ連合の皆さん、新年あけましておめでとうございます。ご家族そろって新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年末の総選挙では、寒い中、皆さんの全力を挙げてのご協力をいただき、9回目の当選を果たすことができました。今回の選挙も、厳しい選挙戦でしたが、茨城県議選の候補者、長谷川修平さん、齋藤英彰さん、二川英俊さんらと共に当選することができました。改めまして、働く仲間の皆さん、市民の皆さんのご支援に感謝申し上げます。

25年間の活動を振り返って

今回の総選挙は、突然の解散であり、また、「アベノミクス解散」と称して争点を隠した「解散」でした。これに対して、私は、「平和と人を大切に、ふる里の未来に責任ある社会を創ろう」と主張し、働く仲間の皆さんや市民の皆さんのご支援をいただきながらたたかいました。

思えば、1990年の第39回総選挙において、皆さんのご支援をいただき、国会にお送りいただきましてから25年間、「まじめに働くものが報われる公正な社会」の実現をめざして、精一杯活動してまいりました。さらに、1996年には、「市民が主役」の政治、そして、政権交代が可能な2大政党をめざして「民主党」を結成し、2009年の総選挙で、念願

の政権交代を実現させていただきました。

そして、政権交代から3年3ヵ月、小泉自民政権がめざした競争格差社会やアメリカ型社会ではなく、共に助け合うヨーロッパ型「共生社会」をめざして、雇用・年金・医療・教育・子育てなどの充実に努めました。しかし、2012年の総選挙では、党運営の稚拙さなどから大惨敗。さらに、参議院選挙でも惨敗。その直後、党幹事長に就任して、第三者による党改革提言を踏まえて、党改革を実行しました。そして、昨年9月16日に、枝野幹事長にバトンタッチ。

一方、政権を奪取した安倍政権は、特定秘密保護法、集団的自衛権行使容認の閣議決定、労働法制の改悪など、数の力で暴走を続け、平和問題や地域経済、国民生活に重大な不安を招いています。

今後も平和と人とふる里を守る活動を

今回の総選挙は、この安倍政権の暴走を止めるためにも大切な総選挙でした。しかし、結果は、自民党の圧勝。今年、日本国の平和と人とふる里を守る厳しいたたかいが予測されます。今後、さらに一層、働く仲間の皆さんや国民の皆さんと連携し、「まじめに働く人が報われる社会」の実現をめざし、また、「未来への責任」を果たせるよう全力を尽くします。

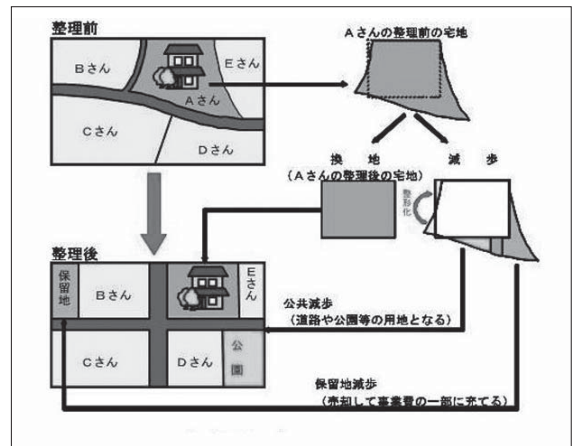
市政だより

見直しが進められる公共事業



西野宮 照男
ひたちなか市議会
(日立AMS労組佐和分会)

時代・財政に見合った見直しを行なう



区画整理事業の概要

市では市街地整備の手法として、土地区画整理事業を推進し、現在36地区1,109haが完了し、残る事業地区は8地区となっています。この内、市施工の6地区と組合施行の1地区、延べ521haの整備について、完了が見通せない状況となっています。これらの事業は認可から15年～33年が経過していますが、地価下落の影響や移転費及び工事費等の諸物価の高騰から事業が長期化し、事業の収支バランスが崩れ破綻的な状態にあります。これらを現状のまま進めると市に大きな財政負担を伴うとともに、長期化により地権者の方々にも多大な迷惑が掛かる状況にあります。

今般、これらの実情から土地区画整理事業を見直し、都市計画道路等の骨格道路は基本的に当初計画通りとして、区画

道路は現道路を活かして、家屋移転を減らし事業費を縮減する『やわらかい区画整理事業』への変更に着手しています。

現状の分析から地区の特性にあった見直しの方針を決定し、地元地権者への説明会で了解を得ることや県・国と変更手続きなど、まだまだやらなければならない課題が残されていますが、やり遂げることが事業の早期完結・市民サービスの向上に繋がるものと確信し、日新クラブでもこれを推進していきます。

地域医療施設の充実

市政だより



新市民病院外観

市民の健康と 生命を守る 環境の強化に 取組む



西野 ひでお
北茨城市議会
(日立労組日立支部)

2014年11月に新市民病院（約70億円）が開院しました。本病院は、病床：183（一般病床：137、療養病床：46）診療科目は14になります。

また、地域密着型介護施設も同月に開院しました。本施設は、①一般通所介護、②認知症対応型通所介護、③小規模多機能型居住介護、④認知症対応型協働生活介護、⑤居住介護支援事業を展開しています。高齢者率28%を超える北茨城市には、有益な施設の一つです。そして、2015年4月には仮称：家庭医療センター（約3億円）が開院予定です。本センターは、筑波大学附属病院が進めている地域医療再生プランの一環で、国が

現在展開中の家庭医の養成の拠点、また、市民病院の附属診療所としての外来診療、在宅医療、保健予防事業等を担当する施設です。指導医3名と筑波大学からの研修医（4～5人）を受入れます。

これによって、医師確保及び医療資源の充実に繋がり、市民の健康と生命を守る環境が強化されました。私が委員長をしている病院経営検討特別委員会では、経営の収支ばかりに目を向けるのではなく、“地域医療を市民全体で守る意識の高揚”のために「地域医療を守る条例」の制定に力を入れていきたいと思っています。

市政だより

議会運営委員会に活性化会議を設置



青木 俊一
日立市議会
(日立労組日立支部)



通算43回にわたる
議会活性化会議の様子

市民に頼りにされる市議会をめざす

地方分権の進展や市民の視点でみた議会のあり方を見直す観点から、「議会基本条例の制定と議会活動活性化をめざして、平成23年度から議会運営委員会の中に活性化会議を設け、議会改革活動を進めてまいりました。

初年度の平成23年度は議会活性化に関する推進項目の抽出を行ない、次年度の24年度には推進事項の絞り込みと議長への答申を実施しました。その結果右表に示す通り、25年度より順次活性化にかかわる取組みを進め、議会基本条例の施行を27年度からとして、最終の協議を進めています。

二元代表制の一翼を担う議会が、真に市民の代弁者として、市民ニーズの把握、政策提言、行政評価、事業見直し協議という市議会としてのPDCAサイクルを回せるよう、民主クラブ一丸となって取組みます。

No	主な推進項目	実施時期
1	議運・特別委員会の傍聴	H25年6月
2	質問通告内容の事前公開	H25年9月
3	分割・一問一答質問方式導入	H25年12月
4	CATV・インターネット・FM放送公開	H26年6月
5	発言時間の拡大(45分/回)	H26年9月
6	議会基本条例・報告会実施	H27年4月
7	子ども議会の実施検討予定	新庁舎完成後

イベントによるにぎわいづくり

市政だより

家族が楽しめる場外イベントの様子(アスルクラロ沼津応援フェスタ)



沼津市で進められている「市民との協働」が、お祭り・スポーツ・健康づくり・環境などの様々な分野における「市民による自発的なイベントの開催」という形で現れてきています。私自身、地元サッカーチームの試合観戦前に家族が楽しめる場外イベントや駅前広場を利用したビアガーデン、県外のチームに参加してもらってのスポーツ+自然体験や街中大道芸フェスタなど、いくつかのイベントを企画・運営しましたが、その中

見えてきた 課題解決に 取り組む



深田 昇
沼津市議会
(明電舎労組沼津支部)

でいくつかの課題が見えてきています。ヒト・モノ・カネの用意や各種申請、イベント間の連携、イベント情報の整理や周知などです。

こういった現状を踏まえて昨年末の議会で質問を行ない、市の認識は確認できました。私自身は「会場の確保や調整、ボランティアによる人的支援、行政機関への調整、関連企業の斡旋、広報PR支援」などの機能により各種イベントの開催をサポートする団体の必要性を感じており、立ち上げに向けた取組みを始めています。どのような形で実現できるかわかりませんが、思いをともにする仲間とともに実現していきたいと考えています。

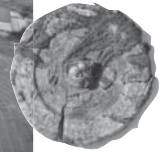


渡辺 宏行
胎内市議会
(産機労組中条支部)

イベントの 企画等に 取り組んでいく



城の山古墳全景



盤龍鏡出土品

胎内市にある古墳時代前期前半（4世紀前半）の「城の山古墳」が、2014年10月に行なった市教育委員会の発掘調査によると日本海側最北に位置する「前方後円墳」の可能性が高いとの調査結果を発表しました。

前方後円墳は、四角形と円形の墳丘を組み合わせた形状で最も格式が高く、大和政権の許可がないと造れない墳形とされています。

市教育委員会も、大和政権が認める最上級の力を持った豪族が、阿賀野川以北に早い時期から住んでいた証しだと

おり、今回の調査は越後の豪族の盛衰や大和政権が地方支配を広める過程を解明する手がかりになりそうだと期待しております。

2年前の2012年に行なった発掘調査では「靫」といわれる矢を入れる筒など130点以上の貴重な副葬品が発見されており、県内外から注目を浴びました。

今後も調査の行方を見守るとともに「城の山古墳」が胎内市の地域おこしのきっかけとなるようイベントの企画等積極的に取り組んでいきたいと思っております。



日立グループ議員団幹事長
栃木市議会 (日立AP労組栃木支部)

千葉 正弘

大島章宏の当選は
組織を挙げた
活動の成果

大島章宏の当選は

新春のお慶びを申し上げます。日頃の日立グループ議員団の活動に対するご理解とご協力に対し、感謝を申し上げます。昨年12月に行なわれました第47回衆議院議員総選挙に際しましては、各地域において短期間の中での準備と活動となり、大変な思いをされたこととご推察申し上げます。

日立グループ議員団会長である、大島章宏につきましても、民主党の支持率が低迷する中、かつてない厳しいたたかひとなりましたが、選挙区で当選を果たすことができました。電機連合ならびに日立グループの組織を挙げた活動が結果につながったものであり重ねて感謝を申し上げます。

今後の政権運営及び 国会対応に危惧

民主党としては改選前の議席数は超えたものの、自公両党で絶対多数を大きく超える326議

席を確保する結果となり、今後の政権運営及び国会対応が危惧されるところであります。

また、衆院選の投票日と同じ投票日で行なわれていました茨城県議会議員選挙におきまして、新人の二川英俊氏が初当選することができました。無投票での当選となりました、長谷川修平氏・齋藤英彰氏を含め、3人全員の当選にご尽力・ご支援をいただきました関係者の皆様方に、改めて感謝と御礼を申し上げます。

統一地方選、 全員の当選を果たそう

今年1月に、かすみがうら市議会の改選に、川村成二氏（日立建機）が、2期目にチャレンジします。また、4月の統一地方選挙では、多くの仲間が選挙に臨みます。両選挙とも、勤労者の生活を守るため、準備に万全を期し、全員の当選を果たしましょう。

茨城県議会選挙

当選御礼



長谷川 修平
(日立労組
・日立支部)



齋藤 英彰
(日立労組
・大みか支部)



二川 英俊
(日立労組
・水戸支部)

ご支援
ありがとうございます

議員団31名より新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。
 今年も「まじめに働くものが報われる公正な社会」の実現をめざし、皆さんの生活向上に全力を尽くします。
 本年もご支援とご指導をよろしく申し上げます。

西部地協



澤田 秀夫
 (安米市議会
 日立金属労組安米支部)



磯部 孝義
 (下松市議会
 日立労組管戸支部)



田淵 秀喜
 (西部地協幹事
 安米市議会 日立金属労組安米支部)

中部地協



鈴木 直明
 (静岡市議会
 日立A.P.労組宍調支部)



深田 昇
 (沼津市議会
 明電全労組沼津支部)



牧野 一吉
 (中部地協幹事
 尾張旭市議会 日立労組旭支部)



大畠 章宏
 (会長
 衆議院 日立労組日立支部)

皆さんの声を政治の場に
 反映してまいります



茨城地協 (日立)



齋藤 英彰
 (茨城県議会
 日立労組大みか支部)



西野 英夫
 (会計監査
 北茨城市議会 日立労組日立支部)



伊藤 健也
 (茨城地協日立ブロック幹事
 日立市議会 日立P.労組多賀支部)



長谷川 修平
 (特別幹事
 茨城県議会 日立労組日立支部)

東京・東海地協



帯包 文雄
 (習志野市議会
 産機労組習志野支部)



坂本 勝司
 (会計監査
 横浜市議会 日立労組戸塚支部)



千葉 正弘
 (幹事長 東京・東海地協幹事
 栃木市議会 日立P.労組栃木支部)



松本 貢市郎
 (熊谷市議会
 日立金属労組熊谷支部)



渡辺 宏行
 (胎内市議会
 産機労組中条支部)



八尋 伸二
 (秦野市議会
 日立労組神奈川支部)

茨城地協 (勝田)



深谷 寿一
 (ひたちなか市議会
 ルネサス労組那珂支部)



三瓶 武
 (ひたちなか市議会
 日立労組水戸支部)



西野宮 照男
 (茨城地協勝田ブロック幹事
 ひたちなか市議会 日立金属労組勝田支部)



川村 成二
 (かすみがうら市議会
 日立建機労組上浦支部)



武藤 猛
 (ひたちなか市議会
 日立ハイテク労組)



岩本 尚之
 (ひたちなか市議会
 日立工機労組)



二川 英俊
 (茨城県議会
 日立労組水戸支部)



白石 敦
 (日立市議会
 日立ICS労組)



大庭 弘美
 (日立市議会
 日立金属労組日立支部)



高安 博明
 (日立市議会
 日立労組日立支部)



青木 俊一
 (日立市議会
 日立労組日立支部)



越智 辰哉
 (東海村議会
 日立労組日立支部)



村田 悦雄
 (日立市議会
 日立化成労組山崎支部)



塚田 明人
 (日立市議会
 日立パワー労組)